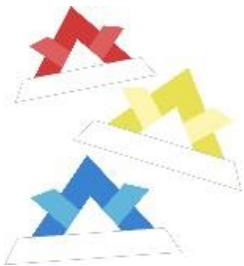


図書館通信

令和元年5月号
磯松中学校図書館



新天皇が即位され、5月1日から「令和」へと改元されました。その典拠は「万葉集」第五卷、梅花の歌三十二首の序文「^{しよしゆん れいげつ}初春の令月にして、^{きよ かぜやわら うめ きょうぜん こ}気淑く風和ぐ。梅は鏡前の粉を^{ひら らん はいご こう かお}披き、蘭は珮後の香を薫らす。」です。(詩歌・古典コーナーにあります。918ニ3『日本古典文学全集 萬葉集 二』小学館) これからもみなさんへよい風を届けられるような図書館へと成長していきます。「こんな図書館だったらいいな」「こんな本が読みたい」といったみなさんの意見や要望も大歓迎です。

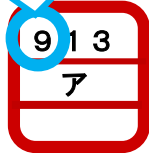


「こどもの読書週間」の行事実施中！4/23（火）～5/12（日）は「こども読書週間」

◆まだ間に合う！「読書ビンゴ」！～5/17（金）まで



①背ラベルに注目
②分類番号をみる
「みゅういちさん」
これは9なので9類文学



いろいろな本を読んでみよう

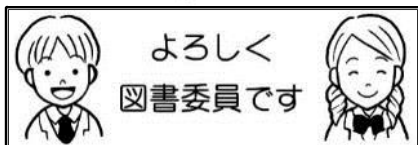
0類 1類 どちらか	2類	3類
3類	4類	5類 6類 どちらか
7類	E給本	8類

※上のマスの分類番号の本を読んだら、スタンプを1個押します。
※1別冊が ーしおり プレゼント！
すべて完成＝ブックカバー プレゼント！！

読んだ本を記録しよう

分類番号	本の題名	読みし回数
9031	千ネス2015	☆☆☆☆

◆磯中・ミニ・ビブリオバトル 1・2年生5/10（金）6時間目、3年生5/14（火）6時間目



これから1年間22名の図書委員で力を合わせてがんばります。
昼の貸出は、給食配膳時間12：20～40と13：00～10です。
ほか学校司書のいる時間（おもに10～14時）は、対応します。

当番表 (図書委員長 , 副委員長 図書委員は給食配膳時間を担当します！)

	月	火	水	木	金
1年					
2年					
3年					

岩波ジュニア新書 2019年度新書モニター 興味のある人は図書館へ！

今年度、岩波書店様より2019年度新書モニターとして本校へ岩波ジュニア新書の新刊を寄贈いただけることになりました。モニターの条件は、アンケート形式のレポートを提出することです。レポートは、読むのにかかった時間、書名や表紙のデザイン、内容についての評価などA4用紙1枚の簡単なものです。本とアンケート用紙は図書館にあります。興味のある人は、有木先生が学校司書の部谷へ声をかけてください。

最近の傾向として高校入試合格者へ「新書を読んでレポートを書くこと」を課題とする高校が多くあります。この春卒業した先輩から「もっとはやめに新書を読んでおいたほうがいい！」というアドバイスもありましたよ。

新書は「難しい」というあなたへ、そしておうちと学校の往復の毎日にうんざりしているあなたへ、自分のまだ知らない世界への扉を開くかもしれない新書を、まずは目次だけでもいいので読んでみませんか？



159

コ

『「空気」を読んでも従わない 生き苦しさからラクになる』 鴻上 尚史著 岩波ジュニア新書

どうしてこんなに人の頼みを断るのが苦しいのか。どうしてこんなに周りの目が気になるのか。どうしてこんなにラインやメールが気になるのか…。鴻上尚史が、「生き苦しさ」のヒミツと「生きやすく」なる方法を伝える。(TRCMARCより引用)



319

ハ

『内戦の地に生きる フォトグラファーが見た「いのち」』 橋本 昇著 岩波ジュニア新書

苦悩、悲しみ、怒り、祈り、そして、愛や憎しみ。フィルムの中で、人々は“生きることの意味”を問いかけていた。国内の被災地や海外の内戦、難民を取材してきたフォトグラファーが、多くの写真とともに見てきたままと綴る。(TRCMARCより引用)

今月の展示の案内



□ 今月の作家 レイチェル・カーソン

1962年、新しく開発された化学薬品の農薬が自然環境におよぼした複合汚染を警告したカーソンの『沈黙の春』は、大論争を巻き起こしました。最近「SDGs（エスディーゼズ・持続可能な開発目標）」という言葉聞いたことがある人は、その原点ともいわれるこちらの本を読んでみてはいかがでしょうか。環境やジェンダーについて関心のある人は、伝記を手にとってみてください。

289カ 『運命の海にあってレイチェル・カーソン』マーティン・ジェザー著山口和代訳 ほるぷ出版

519カ 『沈黙の春』レイチェル・カーソン著 青樹染一訳 新潮文庫

□ 体育大会目前！がんばれ 赤・青・緑！

□ 5月2日没後500年 レオナルド・ダ・ヴィンチ

イタリア・ルネサンスの芸術家・科学者。フィレンツェ郊外のピンチ村生まれ。壁画「最後の晚餐」や絵画「モナ・リザ」は有名ですね。「絵画という仕事は、もろもろの事象の影にかくれて目には見えない自然の本質を明らかにし、それを絵画に定着させるものである」とし、人を描くときもたんに絵を描くことにとどまらず、人体の構造を理解し科学的な裏づけを大切にしました。手稿には、和音を出す太鼓のスケッチや船、そして空を飛ぶ羽ばたき飛行機、建築など多面的で類まれな発想があふれています。レオナルド・ダ・ヴィンチの美学の世界をのぞいてみませんか？

069セ15 『世界の博物館15 レオナルド・ダ・ビンチ博物館』講談社

□ 愛鳥週間 5/10～16 鳥類好きさんあつまれー♪